

答 申 書

平成23年8月5日

宇都宮市河内自治会議

目 次

1	はじめに	1
2	「地域別計画における主要施策事業」について	
①	道路新設改良事業	2
②	公共下水道整備事業	2
③	地域自治拠点整備事業	3
④	小・中学校校舎整備事業	3
⑤	小・中学校体育館整備事業	4
⑥	小・中学校プール整備事業	4
⑦	中央公民館改修整備事業	4
⑧	総合運動公園整備事業	5
⑨	岡本駅西土地地区画整理事業	5
⑩	岡本駅前周辺整備事業	5
⑪	農村公園等整備事業	6
⑫	農道整備事業	6
	審議の経緯	7
	河内自治会議委員名簿	8

1 はじめに

平成19年3月の合併から4年が経過しました。その間、河内自治会議は、合併市町村基本計画の執行状況について、毎年、宇都宮市長から諮問を受け、答申を行うとともに、平成21年3月と23年3月には、まちづくりに関する施策の提案を市へ提出するなど、地域住民を代表する組織として、河内地区の発展のためにその役割を果たしてきました。

また、河内地区にも、平成21年1月には、地域の課題に取り組み、地域住民による住み良いまちづくりを推進するために、まちづくり協議会が設立されたところであり、今後、当自治会議との連携・協力のもと、魅力あるまちづくりを進める必要があります。

このような中、合併市町村基本計画の地域別計画における主要施策事業の12事業については、河内総合運動公園整備事業や小・中学校体育館整備事業のように事業が完了したものや、公共下水道整備事業や岡本駅西土地区画整理事業のように着実に整備が進められているものもあります。しかし、その一方で、地域自治拠点整備事業や中央公民館改修整備事業など、検討中であり、未だ着手されていない事業もあります。

去る3月11日に発生した東日本大震災により、地区内の施設が大きな被害を受け、これらの早期復旧が課題となっており、さらには、近年の経済情勢や震災などにより税収の落ち込みが予想される中、市の財政運営は一層厳しさを増すものと思われませんが、河内地区を「水と緑に囲まれ、やさしい居住空間にあふれる住みやすい地域」として発展させるためには、合併市町村基本計画に掲げた各種事業に着実に取り組み、今後とも、住民の意見を尊重しながら計画的に整備を進める必要があります。

これらの事業の推進と地域住民の積極的なまちづくり活動により、河内地区が輝きを増し、ひいては宇都宮市のさらなる発展に寄与するものと考えております。

2 「地域別計画における主要施策事業」について

① 道路新設改良事業

(執行状況)

	路線名	状況	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度 (予定)
事業 内容	市道 20216 号線	完了	【平成 20 年度 整備完了】		
	市道 20299 号線	完了	—	改良工事 【整備完了】	
	市道 20042 号線	整備中	用地買収, 物件補償	用地買収, 物件補償, 改良工事	改良工事
	市道 20061 号線	整備中	—	—	用地買収, 物件補償
	市道 20065 号線	整備中	—	—	改良工事, 物件補償
	市道 20227 号線	整備中	—	—	休止
	市道 20271 号線	整備中	—	—	改良工事
	市道 20354 号線	未着手	—	—	—

(意見)

計画されている 8 路線のうち 2 路線の整備が完了し、残り 6 路線のうち 4 路線についても事業が計画的に進められております。

特に、通学路となっている市道 20042 号線については、歩道を設置するなど安全性に配慮した整備が早期に完了することを期待しています。

また、未着手路線につきましては、今後、必要性を十分に検討することを求めます。

なお、合併市町村基本計画に掲げられた上記路線以外の整備が必要な路線については、全市の均衡ある発展の中で十分検討する必要があります。

② 公共下水道整備事業

(執行状況)

	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度 (予定)
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 公共下水道污水管渠築造工事（上田原町外）整備面積 28ha 特定環境保全公共下水道污水管渠築造工事（中岡本町外）整備面積 5ha 河内水再生センター増設工事 奈坪中継ポンプ場建設工事 	<ul style="list-style-type: none"> 公共下水道污水管渠築造工事（中岡本町外）整備面積 5ha 特定環境保全公共下水道污水管渠築造工事（中岡本町外）整備面積 12ha 河内水再生センター増設工事 	<ul style="list-style-type: none"> 公共下水道污水管渠築造工事（下岡本町外）整備予定面積 4ha 特定環境保全公共下水道污水管渠築造工事（中岡本町外）整備予定面積 26ha 河内水再生センター増設工事

普及率(決算) ※	河内地区 51.4% 旧市 86.3% 全市 82.9%	河内地区 52.8% 旧市 86.4% 全市 83.1%	—————
--------------	------------------------------------	------------------------------------	-------

※公共下水道と特定環境保全公共下水道を含む普及率

(意見)

公共下水道整備事業は、快適な住環境の維持向上と、河川の水質保全を図るうえで必要不可欠な事業です。

毎年、計画的に整備が進んでおり、普及率も着実に伸びております。

今後とも、計画的な整備を行うとともに、公共下水道に接続可能な地域住民に対する接続に向けての広報が必要です。

③ 地域自治拠点整備事業

(執行状況)

	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度 (予定)
事業内容	まちづくりと人づくりの一体的執行体制を全市的に構築していく方針を決定	まちづくりと人づくりの一体的執行体制を踏まえ、一体的整備も含めた具体的な組織体制や施設規模・内容等について検討	地域行政機関のあり方や施設規模の考え方についての検討

(意見)

地域自治拠点整備については、まちづくりと人づくりを一体的に進めるとともに、施設や駐車場の効率化を図るため、自治センターと生涯学習センターを一体的に整備することが望ましいと考えます。

施設の機能・規模・位置などを整理するにあたっては、地域住民の利便性の高い施設とする必要がありますので、地域住民の意見を踏まえ、計画を策定する必要があります。

今回の震災により大きな被害を受け、安全性の確保の点からも、早急に、具体的な整備に向けて、取り組むことが必要です。

④ 小・中学校校舎整備事業

(執行状況)

	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度 (予定)
事業内容	岡本小, 岡本西小, 古里中, 田原中 (耐震 2 次診断 4 校実施)	古里中 (耐震補強工事)	岡本西小 (耐震補強実施設計)

(意見)

地区内の対象 5 校のうち 2 校の耐震補強工事が終了し、残りの 3 校についても平成 27 年度までに校舎の耐震化が行われる予定です。今後についても、施設の整備を計画的に進める必要があります。

また、安心して快適な教育の環境づくりのためには、被災した施設等の復旧に取り組むことが必要です。

⑤ 小・中学校体育館整備事業

(執行状況)

	平成 21 年度	平成 22 年度
事業内容	岡本西小(耐震補強工事) 田原中(2次診断・実施設計)	田原中(耐震補強工事) 【事業完了】

(意見)

体育館整備事業は、平成 22 年度の田原中学校の耐震補強工事をもって完了しました。

なお、体育館などの公共施設は、地域住民の避難所として十分機能するよう、検討していく必要があります。

⑥ 小・中学校プール整備事業

(執行状況)

	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度 (予定)
事業内容	田原西小プール(塗装)	—	田原小プール(ろ過設備及び給排水改修)

(意見)

衛生面や安全面から、老朽化した施設の整備・改修を進めるとともに、今後、計画的に整備していく必要があります。

⑦ 中央公民館改修整備事業

(執行状況)

	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度 (予定)
事業内容	生涯学習とまちづくりの一体的な推進体制の整備	まちづくりと人づくりの一体的執行体制を踏まえ、一体的整備も含めた具体的な組織体制や施設規模・内容等について検討	生涯学習センターのあり方や施設規模の考え方についての検討

(意見)

河内生涯学習センター(旧中央公民館)では、地域住民をはじめ市民の生涯学習の場として、また、住民相互の情報交換の場などとして活発な活動が行われております。

同センターの整備に当たっては、自治センターとの一体化を図り、河内地域の特性を生かした地域活動の拠点となるような施設が望ましいと考えます。

そのため、地域住民の意見を踏まえつつ、十分な検討を行い、生涯学習センターとしての機能を発揮した利用し易い、充実した施設となるよう整備計画を早期に策定する必要があります。

⑧ 総合運動公園整備事業

(執行状況)

	平成 21 年度
事業内容	造園工事（園路整備，バックネット整備，グラウンド整備等） 電気設備工事（放送設備等） 機械設備工事（散水設備） 【事業完了】

※多目的運動広場は，芝の養生を行い平成 22 年 10 月から供用開始

(意見)

総合運動公園整備事業は，平成 21 年度に完了し，平成 22 年 10 月から多目的運動広場の供用が開始されました。

なお，今後とも，憩いの場として，安全性や地域住民のニーズ等にも配慮し，利用しやすい環境づくりに努めることが必要です。

⑨ 岡本駅西土地区画整理事業

(執行状況)

	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度（予定）
事業内容	仮換地指定（4.5 ha） 建物移転（55 棟） 道路築造（1,552m） 整地造成（9,359 m ² ）	仮換地指定（4.0 ha） 建物移転（61 棟） 道路築造（369m） 整地造成（18,969 m ² ）	仮換地指定（5.0 ha） 建物移転（38 棟） 道路築造（865m） 整地造成（17,750 m ² ）
進捗率※	30.7%	35.3%	40.0%

※特別会計事業費（26,000 百万円）に対する進捗率

(意見)

岡本駅西土地区画整理事業については，大規模な長期事業ではありますが，精力的な取り組みにより，事業が順調に進められております。

今後とも，地域住民の意見を取り入れながら，計画的な整備を進めるとともに，事業の案内・説明掲示を増設するなど，事業の目的や効果を市民に明示していくことが必要です。

⑩ 岡本駅前周辺整備事業

(執行状況)

	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度（予定）
事業内容	駅関連施設の整備内容の具体化に向けた調査検討 JR 東日本との協議	駅関連施設の整備内容の具体化に向けた JR 東日本との協議	岡本駅関連施設基本設計負担金，岡本駅周辺地域整備基本計画策定調査業務委託など

(意見)

岡本駅前周辺地区は、都市計画マスタープラン全体構想において、地域交流拠点の一つに位置づけられていることから、早急な整備計画の策定が必要です。

また、整備計画策定にあたっては、この地域の活性化が図られるよう、地域住民や利用者の意見を取り入れながら、推進されることを望みます。

⑪ 農村公園等整備事業

(執行状況)

	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度 (予定)
事業内容	—	土地改良区と地元自治会との打合せの実施 地元の要望調査の実施	引き続き、農村公園等のあり方等について、土地改良区や地元自治会との協議を進める

(意見)

農村公園等の整備については、利用方法や管理方法について、地元の自治会と協議を行いながら、その必要性を含め検討することが必要です。

⑫ 農道整備事業

(執行状況)

事業内容	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度 (予定)
下ヶ橋河原地区	—	1 地区 (175.8m)	—
下田原南部地区	4 地区 (808.5m)	2 地区 (538m)	2 地区 (285m)

(意見)

重要な産業である農業の生産性の向上と農業経営の合理化のため、農道整備が順調に進められております。

今後も計画的に整備が推進されることを望みます。

～～ 審議の経緯 ～～

- 平成23年4月26日 平成23年度第1回宇都宮市河内自治会議
- ・市長から「合併市町村基本計画の執行状況について」
 諮問
 - ・合併市町村基本計画の執行状況について調査審議
- 平成23年5月26日 第2回宇都宮市河内自治会議
- ・合併市町村基本計画の執行状況について
 （主要事業についての現地視察と協議）
- 平成23年6月28日 第3回宇都宮市河内自治会議
- ・合併市町村基本計画の執行状況について
 （答申素案について）
- 平成23年8月1日 第4回宇都宮市河内自治会議
- ・合併市町村基本計画の執行状況について
 （答申案について）

～～ 河内自治会議委員 ～～

会	長	杉	原	弘	修
副	會	川	上	幸	子
委	員	石	渡	重	道
委	員	磯	川	康	男
委	員	伊	藤	昭	博
委	員	太	田	達	彦
委	員	加	藤	幸	雄
委	員	君	島	京	子
委	員	駒	田	静	雄
委	員	櫻	井	基	一
委	員	渋	井	卜	ミ
委	員	清	水	惠	子
委	員	五	女	京	子
委	員	高	久	剛	一
委	員	田	村	正	男
委	員	中	西	幸	子
委	員	中	山	光	幸
委	員	真	壁		諦
委	員	松	谷	宣	子
委	員	吉	田	惠	美

(※委員名は50音順)